

第2回：2014年10月1日（水）18:30～20:30（開場：18:00）

# 「ARCHITECTURE FW」

千葉工業大学建築都市環境学科では、昨年に引き続き、年5回のレクチャーシリーズを開催いたします。今年のテーマは、「ARCHITECTURE FW」。

FW=forward という言葉には、「未来へ向けて」、「前へ」、「明るみへ」といった意味があります。このレクチャーシリーズでは、毎回学外からの多彩なゲストをお迎えし、今日の建築の課題にいかに向かい合っているのか、存分に語っていただきます。第一線で活躍されている建築界のFWの方々とともに、これからの建築について、考えたいと思います。

会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス 4号館4階435教室  
千葉県習志野市津田沼2-17-1 R総武線/津田沼駅、南口駅前（駐車場はございません。）  
対象：大学生、大学院生、一般の方、建築に興味のある方  
参加費：入場無料（定員280名。予約制ではありません。当日、先着順でのご入場となり、満席の場合は入場をお断りする場合があります。）  
主催：千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科  
協賛：千葉工業大学 PPA、総合資格学院  
問合せ：千葉工業大学 田島研究室 (E-mail: info@tajima-lab.jp)



千葉工業大学 津田沼キャンパス会場  
(JR 総武線津田沼駅 南口駅前)

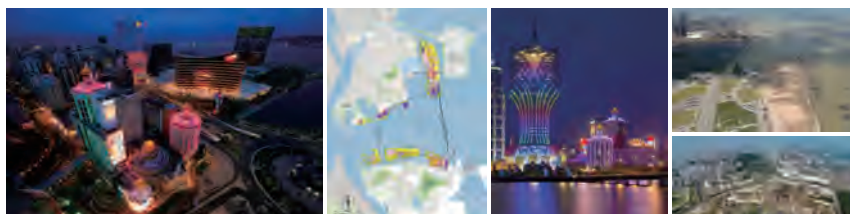
## Pressure Cooker Urbanism:

Density, Growth, and Gambling in Macau

プレッシャー・クッカー・アーバニズム： マカオにおける密度、成長、そしてカジノ

# トーマス・ダニエル

セント・ジョセフ大学(マカオ) 建築学部長



# 「世界と建築」

千葉工業大学 准教授 今村創平

モデレーター

トーマス・ダニエルは、現在マカオのセント・ジョセフ大学の建築とデザインの主任を務めている。ウェリントン大学のヴィクトリア大学を卒業し、京都大学で工学の修士号をとり、またロイヤル・メルボルン工科大学にて博士号を取得している。執筆活動は多岐にわたり、建築専門誌『マーク』、『ヴォリューム』、『インターステイション』、『ARCC JOURNAL OF ARCHITECTURAL RESEARCH』の寄稿編集者であり、以前日本建築学会の機関誌の編集委員も務めていた。著書として、『FOBA: BUILDINGS (2005)』、『AFTER THE CRASH: ARCHITECTURE IN POST-BUBBLE JAPAN (2008)』、『HOUSES AND GARDENS OF KYOTO (2010)』、『KIYOSHI SEY TAKEYAMA + AMORPHE (2011)』があり、伊東豊雄の『TARZANS IN THE MEDIA FOREST』の編集も手がけている。